

2021年11月15日

各 位

会 社 名 株式会社ジェイエスエス  
 代 表 者 名 代表取締役社長 藤木 孝夫  
 (コード番号:6074)  
 問い合わせ先 取締役管理本部長 濱治 雅弘  
 TEL 06-6449-6121 (代表)

## 新市場区分の上場維持基準の適合に向けた計画書

当社は、2022年4月に予定される株式会社東京証券取引所の市場区分の見直しに関して、本日スタンダード市場を選択する申請書を提出いたしました。当社は、移行基準日時点（2021年6月30日）において、当該市場の上場維持基準を充たしていないことから、下記のとおり、新市場区分の上場維持基準の適合に向けた計画書を作成しましたので、お知らせいたします。

記

### ○当社の上場維持基準の適合状況及び計画期間

当社の移行基準日時点におけるスタンダード市場の上場維持基準への適合状況は、以下のとおりとなっており流通株式時価総額については基準を充たしておりません。当社は、流通株式時価総額に関しては2021年6月11日公表の「中期経営計画」（2022年3月期～2024年3月期）の成果が株価に反映される2025年3月期までに上場維持基準を充たすために各種取組を進めてまいります。

	株主数 (人)	流通株式数 (単位)	流通株式 時価総額 (億円)	流通株式比率 (%)
当社の状況 (移行基準日)	1,341人	17,075単位	9.3億円	42.4%
上場維持基準	400人	2,000単位	10億円	25%
計画書に記載の項目			○	

※当社の適合状況は、東証が基準日時点で把握している当社の株券等の分布状況等をもとに算出を行ったものです。

○上場維持基準の適合に向けた取組の基本方針、課題及び取組内容

(1) 基本方針、課題

当社は、新型コロナウイルス感染症拡大による急激な景況感の悪化に見舞われ、足下では順次経済活動の再開が進んだものの、同感染症が完全に収束するまで一定の時間を要する事が想定されるなど、先行き不透明で極めて厳しい環境による業績不振の結果、株価低迷により流通株式時価総額基準への不適合という事態に至ったと認識しております。

今後、スタンダード市場上場維持基準の充足に向けた流通株式時価総額の上昇にのためには、企業価値の向上が必要であると考えております。

(2) 取組内容

当社の企業価値向上のためには、財務の健全性を維持しながら資本の効率性を高めていくことが重要だと考えており、具体的な取組内容としましては、2021年6月11日公表の中期経営計画に記載の「経営戦略及び重点施策」を実施することで、コロナ以前への業績収益改善を確かなものにし、流通株式時価総額基準への適合を図ってまいります。

・経営戦略及び重点施策

経営理念 水を通じて健康づくりに貢献する		
戦略	戦略	重点 施策
事業戦略	新たな生活様式に適應しつつ、 会員、選手及び地域社会 とともに成長するJSS	■年間2事業所程度の着実な出店 ■中高年層をターゲットとしたプログラム開発 ■水泳指導技術を活かした商品開発の強化 ■東京オリンピックへ向けての選手強化 ■業務受託及び業務提携等の事業パートナーとの連携
人事戦略	感染リスクから働く 社員を守りつつ 成長するJSS	■教育・研修の充実 ■評価制度・昇格制度の改革 ■女性社員の職域拡大、活用の高度化
財務戦略	株主、投資家 とともに成長するJSS	■コロナ以前の業績回復 ■東証市場区分見直しへの対応

中期経営計画の詳細につきましては、下記をご参照ください。

<https://ssl4.eir-parts.net/doc/6074/tdnet/1988277/00.pdf>

以 上